

## 受入研修

### JICA チリ省エネルギー受け入れ研修事業を実施しました。

一般財団法人省エネルギーセンターは、JICAの委託を受けてH30.10.29～H30.11.9の間、チリからの研修員10名（政府関係者、民間業界団体、民間企業関係者参加）に対して日本の省エネ政策・技術を指導する省エネルギー研修事業を実施しました。

今回の研修はチリ・省エネ推進政府機関及び民間機関が日本の建築（住宅・ビル）に関する省エネ政策及び省エネ活動を理解し自国の活動参考とするものです。



以下に示す単元目標を制定してプログラム構成を行いました。

1. 日本の省エネルギー政策について理解する。
2. 日本の建築分野の省エネルギー技術対策について理解する。
3. 日本の民間企業の建築省エネルギーの取り組みについて理解する。
4. 日本の省エネルギー活動（政策・制度・技術）のチリへの政策導入および企業への導入可能性について検討を行う。（アクションプラン作成）

日本の省エネルギー活動に関して、産業、民生（住宅・ビル）、輸送分野の基本政策等の総括的な情報提供からスタートし、建築物に対する省エネルギーの基本政策、建築物省エネルギー法、建築物に対する省エネルギー基準、認証制度等と段階的に情報提供を行える流れとしました。

設備見学に関して国立研究機関、民間研究機関、民間ビルの協力を得て省エネルギー対策状況および日本とチリに共通事項となる防災対策について見学しました。

日本においても本格的に普及を推進中であるZEB, ZEHに関してもその推進状況および設備見学を行ないました。

また、プレハブ住宅の推進をチリでは検討中であり、日本のプレハブ工場も見学コースに含めました。

最終日の発表会では研修から得た情報からチリにおいて反映すべき項目が纏められました。